

# 朝霞の森

# 1-1.朝霞の森・概要と背景

## 朝霞の森・設立の経緯

- 朝霞の森とは

旧朝霞基地跡地の一部(約3ha)を活用し、2012年に開放された広場です。

- 市民参画で始まった運営体制

利用開始に先立ち、朝霞市は市民や有識者とともに管理運営準備会議を立ち上げ。利用者の自由な発想と実践を重視する広場利用の方向性が固まりました。

- 「自由」を理念としたルール策定

議論を経て**憲章**および**広場のルール**が制定されました。

禁止事項を最小限にとどめ、多様な活動ができる柔軟な空間を目指しています。

- 現在の運営組織

準備会議の後継として**朝霞の森運営委員会**が設置。

会議を通じて市民、団体、市職員らによる協働運営が行われています。





# 1-1.朝霞の森・概要と背景

## 朝霞の森・特徴的なエリア分け

朝霞の森の内部では、エリア分けがなされています。以下が主なエリアです。

- 原っぱエリア
- バットの使用エリア
- 火の使用エリア
- 草刈りをしないエリア

広場内に遊具は設けられておらず、広大な原っぱになっているのも特徴です。



# 1-1.朝霞の森・概要と背景

## 朝霞の森・憲章

ここはみんなの広場です。

- ・みんなが楽しく、自分の責任で自由に楽しみましょう
- ・みんなが協力して、みんなが守り育てる広場にしましょう
- ・みんなで朝霞スタイルの広場をつくっていきましょう

## 朝霞の森・広場のルール

- ・周りの様子をみて他人に迷惑・危害を及ぼす行為はやめましょう
- ・危険を感じる行為を見た場合はお互いに注意しましょう
- ・バットは決められたエリア内で使いましょう
- ・ゴルフクラブは使用できません
- ・火を使用する場合は、市役所に事前に申請が必要です。決められたエリア内で使用して下さい
- ・町内会などの団体が、広場を占用して使用する場合は、市役所に事前に申請が必要です
- ・ペットを連れて入る場合は、リードを付けましょう





# 1-2.朝霞の森運営委員会



## 団体概要

団	体	名
活	動	拠
設	立	年
人		数
事	務	局
構	成	員
目		的

朝霞の森運営委員会

埼玉県朝霞市 朝霞の森

2013年 設立

朝霞の森運営委員 12名

朝霞市 みどり公園課

市民

朝霞市職員



朝霞の森を利用する者

学識経験を有する者

朝霞の森運営委員

朝霞の森運営委員会は、市民公募により選出された運営委員と事務局(みどり公園課)により、朝霞の森憲章に基づき、市民と行政が協力して朝霞の森を守り育て、みんなが楽しく、自分の責任で自由に楽しむことのできる、朝霞スタイルの広場を実現していくことを目的としています。

# 1-2.朝霞の森運営委員会

## 運営体制

現在、運営委員として12名が携わっています。主な構成員は、朝霞の森を拠点に活動を行う団体の代表者です。広場の管理・運営は利用団体が分担して行っており、イベントも各団体で実施しています。

中でも、朝霞基地跡地の自然を守る会とNPO法人あさかプレーパークの会は主要な中心団体として、運営に携わっています。

### 朝霞の森運営委員 名簿

五十音順

令和6年9月

	氏 名	フリガナ	役 職	備 考
1	大野 良夫	オオノヨシオ	委員長	朝霞基地跡地の自然を守る会
2	田谷 英浩	タヤテルヒロ	副委員長	NPO法人あさかプレーパークの会 朝霞市立図書館友の会
3	立園 紀子	タテゾノノリコ	副委員長	NPO法人あさかプレーパークの会事務局
4	兼本 尚昌	カネモトナオマサ		朝霞フューチャーデザイン研究所 代表
5	関戸 博樹	セキトヒロキ		NPO法人日本冒険遊び場づくり協会 代表
6	富永 靖徳	トミナガヤスノリ		お茶の水女子大学名誉教授
7	西 恵吾	ニシケイゴ		
8	野上 眞由美	ノカミマユミ		NPO法人あさかプレーパークの会 朝霞南部地区 民生委員
9	松永 健司	マツナガケンジ		あさか環境市民会議 基地跡地の自然を守る会 (公財)埼玉県生態系保護協会朝霞支部
10	峯岸 秀樹	ミネキシヒデキ		
11	宮川 忠之	ミヤカワタダユキ		
12	横井 泰夫	ヨコイヤスオ		

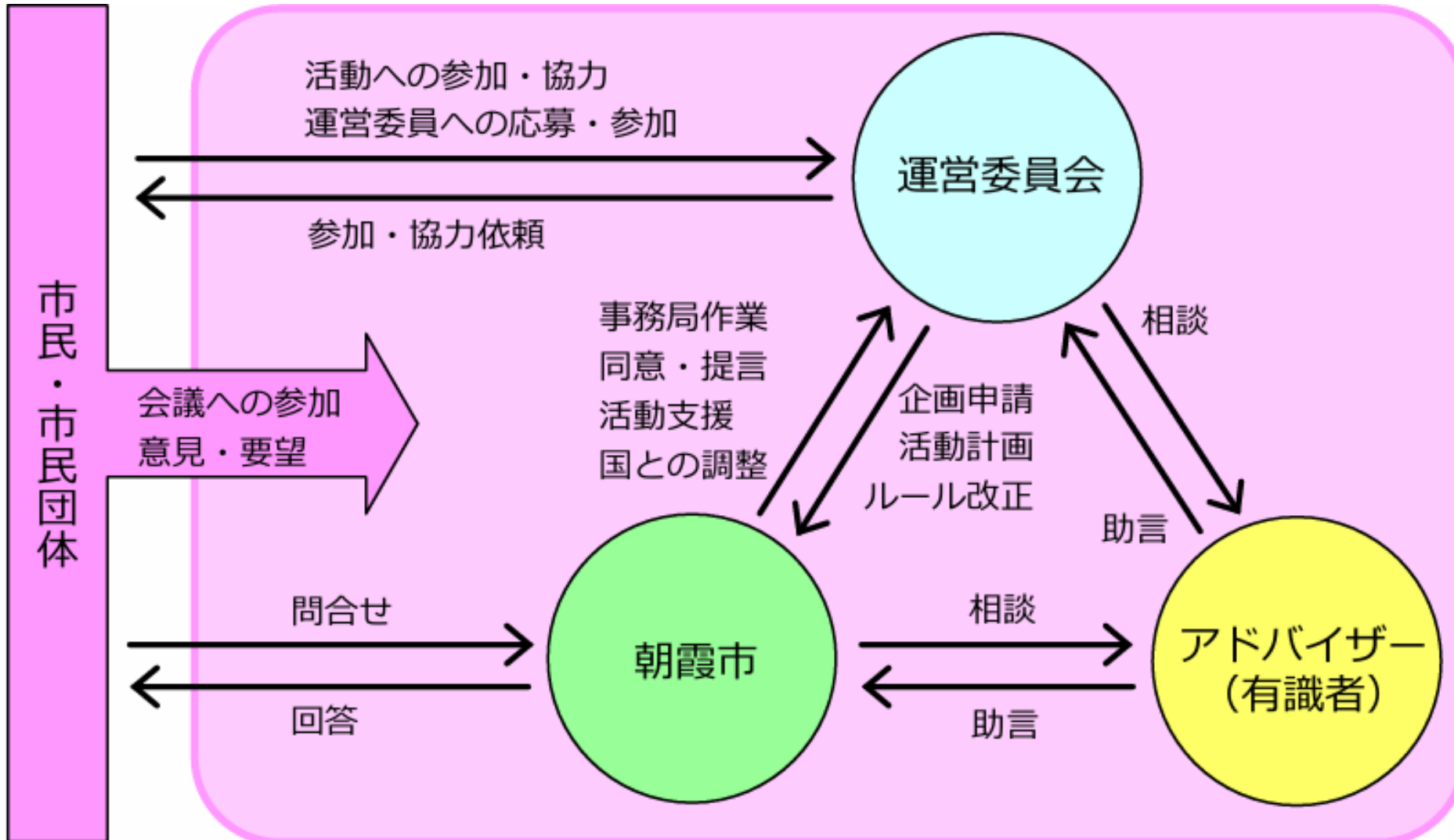
# 1-2.朝霞の森運営委員会

## 関係団体の概要

- **朝霞基地跡地の自然を守る会**  
市民が主体となり、基地跡地に自生した自然の保全・調査・観察会などを通じて森の環境保護に取り組む団体。
- **朝霞市立図書館友の会**  
市民による図書館支援団体。読書推進活動や利用者目線での改善提案やイベント協力などを継続的に行う。
- **NPO法人あさかプレーパークの会**  
プレーパークの運営や出張遊び場を実施し、子どもの主体性や創造性を育む活動を展開。
- **朝霞フューチャーデザイン研究所**  
地域の将来像を描くシンクタンク。まちづくりやスマートシティ施策の研究・提言・市民イベント企画を行う。
- **NPO法人日本冒険遊び場づくり協会**  
全国のプレーパーク支援団体。研修や調査、政策提言を通じ、子どもの遊ぶ権利と自由な遊び場づくりを推進。
- **あさか環境市民会議**  
市民・行政・事業者が協働で行う環境保全団体。自然調査、リサイクル、啓発イベントを運営。
- **埼玉県生態系保護協会 朝霞支部**  
地域の生態系と自然保護に取り組む団体。外来種駆除や生物観察会、学校連携で環境教育の場も提供。

# 1-2.朝霞の森運営委員会

## 参加体制図



朝霞の森アドバイザーとして、以下の4名が携わっている。

- ・ 卯月 盛夫  
早稲田大学都市デザイン科教授
- ・ 戸田 芳樹  
東京農業大学客員教授
- ・ 奥村 玄  
株式会社 GENプランニング  
代表取締役
- ・ 大橋 尚美  
株式会社 戸田芳樹風景計画  
顧問



# 1-3.公園利用ルール策定の事例

## 市民と行政の協働による自由な広場運営の実現

通常の公園では難しいとされる火気の使用やバットの使用などが可能なエリアを運営できている背景には、市民と市による連携と責任の明確化があります。

- 禁止事項の考え方

利用ルールと憲章に基づき、利用状況を見ながら必要に応じて規制を検討するという考え方で整理。**原則として禁止事項を設けない**方針で運営を行っている。

- 火気・バット使用と安全管理

火気やバットの使用については、最終責任を負う市が火気利用や利用者同士の競合による重大事故の危険性について説明を実施。市民は安全管理の必要性和市の立場を理解したうえで、**事故やトラブルを防止するためのゾーンを設定**しました。

広場の活用方針や利用ルールの検討に参加し、市と市民の合意のもとで利用者の責任を明確化したことで、より自由で開かれた広場が実現しました。



# 参考URL

---

- 日本冒険遊び場づくり協会 - 遊び あふれる まちへ！  
<https://www.bouken-asobiba.org/play/asobiba-8.html>
- NPO法人 あさかプレーパークの会 埼玉県朝霞市 冒険遊び場 | 埼玉県朝霞市で子どもたちの遊び場づくりをしています。  
<https://app.45web.net/>
- 誰もが遊びの主人公！自由に遊べる「朝霞の森」- My Town 東上線!  
<https://machi.asaka-mytown.co.jp/leisure/park/asaka-asakanomori/>
- 朝霞市・朝霞の森運営委員会・NPO法人あさかプレーパークの会  
<https://www.city.asaka.lg.jp/uploaded/attachment/44560.pdf>
- 朝霞市基地跡地 公園・シンボルロード 意見交換会  
<https://www.city.asaka.lg.jp/uploaded/attachment/2412.pdf>
- 15 市民がつくり、見守る広場(朝霞の森:朝霞市)|達人回数 | 一般財団法人 公園財団  
<https://www.midori-hanabunka.jp/tatujin-cat/t15>
- 朝霞の森運営委員会会則  
<https://www.city.asaka.lg.jp/uploaded/attachment/88885.pdf>
- 基地跡地公園・シンボルロード整備事業  
<https://www.pref.saitama.lg.jp/documents/154900/30-23-asaka.pdf>